

文部科学省科学技術人材育成費補助事業

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）」

2021

年度

2020

ダイバーシティ推進事業 活動報告書

 学校法人 兵庫医科大学

 ダイバーシティ推進室

目次

ごあいさつ

- 兵庫医科大学 学長 ダイバーシティ推進本部長 野口 光一 1
- ダイバーシティ推進担当学長補佐 ダイバーシティ推進室長 飯島 尋子 2

事業の概要 3

事業の体制 4

実施内容一覧

- 令和2～3年度 主な実施内容 5

ダイバーシティ研究環境整備

- キャリア支援センターの設置 7
 - ▶主な業務 8
- キックオフ講演会 9
- 研究支援員の配置 10
- オンラインカンファレンスシステムの導入 10

女性医師・研究者の研究力向上や活躍促進

- 科研費申請支援 11
- ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 研究費助成制度 11
 - ▶2020～2021年度 研究費助成採択者における成果 12
- 英語論文投稿費支援 12
- 女性医師・研究者顕彰制度 12
 - ▶2021年度 兵庫医科大学「女性医師・研究者顕彰」 13
- 論文執筆セミナー 14
- オンライン抄読会の導入 15

ライフイベント支援

- 保育環境の整備 16
 - 【兵庫医科大学の保育事業について】 16

- ▶ 保育園ポポラー兵庫武庫川園 16
- ▶ 病児保育室ゆりかご 17
- ▶ 病児保育室をより使いやすくリニューアル 18
- 保育環境整備アンケートの実施 18
 - ▶アンケート結果 18
- 『働きかた・キャリア支援ハンドブック ～多様な働きかたを応援します～』を発行 25
 - 【育児支援ワーキンググループの活動】 25
 - ▶パパによるパパのための育児講座 25

広報活動と意識啓発

- ロゴマークの作成 27
 - ▶広報活動グッズの制作 27
- ホームページをリニューアル 28
- ニュースレターの発行 28
- 他大学との交流 29
- 各種セミナー
 - ▶ SNS 活用セミナー 30
 - ▶ダイバーシティ推進特別講演会 30
 - ▶ダイバーシティ推進 FD・SD 講演会 32
 - ▶若手医師・研究者向け キャリア支援セミナー 32
 - ▶働き方改革セミナー 33
- 書籍の貸し出し 34

各種データ

- ▶兵庫医科大学（医学部） 入学者における男女比の年次変化 35
- ▶兵庫医科大学（医学部） 学生数男女比推移 35
- ▶女性教授・女性主任教授数および女性比率の年次変化 36
- ▶学校法人兵庫医科大学 在籍者数男女比率 36
- ▶管理職者（講師以上）における男女比 37
- ▶管理職（課長クラス以上）における男女比（教員以外） 37
- ▶平均勤続年数 38
- ▶2021年度 職種別 育休取得率 38
- ▶女性医師・教員の育休取得状況の年次推移 39
- ▶男性の育休取得状況の年次推移 39



兵庫医科大学 学長
ダイバーシティ推進本部長

野口 光一

学校法人兵庫医科大学は、2010年より開始した男女共同参画に関する特別講義にはじまり、2014年には「男女共同参画宣言」を行い、育児支援や意識啓発などの活動を行ってまいりました。

2020年4月には、本格的に事業を推進すべく、私が本部長を務める推進本部を設置し、開学50周年を見据えた新たなビジョンとアクション・プランを打ち立てました。

その中で、本学の取組みが令和2年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）」に採択されました。学生や医師における女性比率が増加傾向にある本学にとって、女性医師や研究者が継続的・自律的に豊かなキャリアを形成していくための仕組みの構築と環境整備はもちろんのこと、男性医師・研究者そして役員や管理職の意識改革も最大の課題です。

また、ダイバーシティ推進事業は、女性の活躍に限ったことではなく、組織全体の成長に繋がるものであります。ひとりひとりがその能力や特性を発揮でき、生き生きと学び、働きつづけられる真に活力のある組織となるため、積極的にダイバーシティ推進事業を進めてまいります。



ダイバーシティ推進担当学長補佐
ダイバーシティ推進室長

飯島 尋子

2020年4月に学長を本部長として新しくダイバーシティ推進本部が設置され、ダイバーシティ推進担当学長補佐兼ダイバーシティ推進室長に任命されました。

本学では、2022年の開学50周年を機に、これまでの活動を発展させ、SDGsの目標でもあるジェンダー平等をより一層推し進めます。さらには多様な人々が互いに尊重し合い、各々の能力や個性を十分に発揮して生き生きと活躍できる教育・研究・職場環境作りを進めていきます。病児・学童保育などの環境整備にも取り組み、より良い医療の提供と医療従事者の健康の両立を目指す積極的な取り組みを推進していきたいと考えております。

2020年11月には、私どもの取組「女性医師・医学研究者の自立的・継続的キャリア形成支援のための環境基盤の構築」がダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）（文部科学省科学技術人材育成費補助事業）に採択されました。

本学の女子学生の比率は50%前後で推移しております。ジェンダー平等により一人ひとりが自信を持って輝ける組織が構築できれば優れた女性研究者が増加し、若い世代にもたらす波及効果は大きいと考えます。次世代の女性研究者の裾野を拡大させるキャリア支援の仕組みをつくり、意識啓発・広報活動に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

事業の概要

兵庫医科大学は、令和2年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）」に採択されました。

医学生的女性比率は増加の一途をたどっています。本学医学部でも2020年度以降、新入学生に占める女子学生の割合は半数を超えています。しかし、残念ながら、彼女らが目指す先にある女性医師・研究者の一部は、ライフイベント等によりキャリア継続を断念する傾向があります。キャリア中断は大きな社会的損失であり、医療レベルの維持をも揺るがします。そればかりでなく、女子学生が思い描く自身の将来像に暗い影を落とします。

こうした課題を踏まえ、本学では、女性医師や研究者の「生活環境」「研究環境」の整備をはじめ、研究力の向上やキャリア支援の実施、さらには積極的な女性の上位職登用を進めてまいります。また、役員や管理職をはじめとした学内向けの意識啓発や情報発信を強化し、当事業の組織への浸透を図ります。本学は、女性医師・女性研究者が継続的かつ自律的にキャリアを形成し、真に優秀な人材が活躍できる組織を目指します。

女性医師・研究者の持続的・自律的なキャリア形成支援

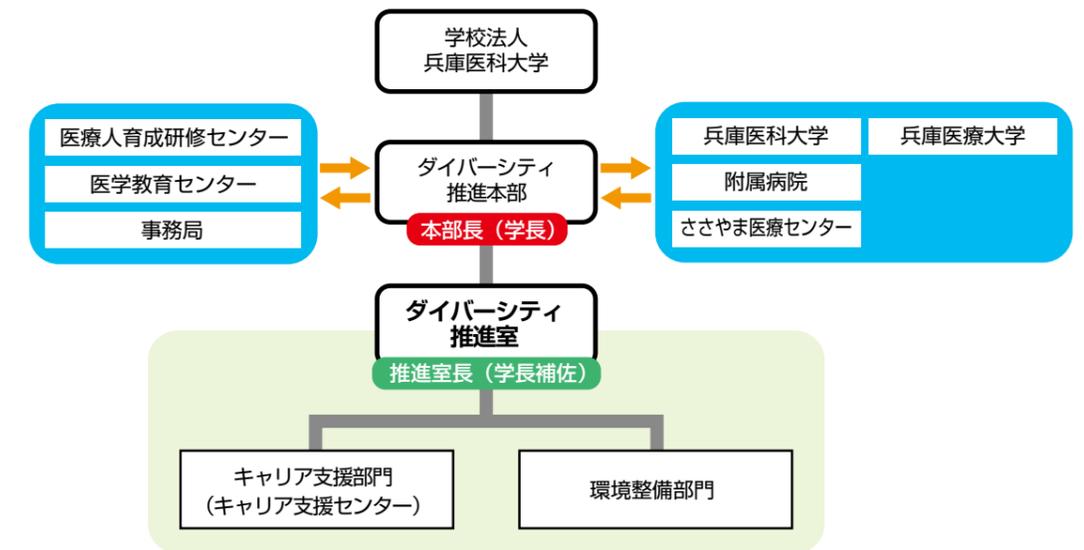


事業の体制

2020年4月、学長リーダーシップのもと、これまでの「男女共同参画体制」から一新し、縦横のつながりを強化した「ダイバーシティ推進体制」を構築しました。

ダイバーシティ推進事業を統括する本部には、人事担当理事とダイバーシティ担当学長補佐（ダイバーシティ推進室長）を新たに加え、事業実施機関であるダイバーシティ推進室には、環境整備部門とキャリア支援部門を新たに設置しました。

2021年4月には、キャリア支援部門としてキャリア支援センターを開設し、主に女性医師・女性研究者を対象としたキャリア相談対応や研究力向上支援を行っています。



本部長	兵庫医科大学 学長	野口 光一
	ダイバーシティ推進担当理事	鈴木 敬一郎
	兵庫医科大学 学長補佐 ダイバーシティ推進室長	飯島 尋子
	兵庫医療大学 学長	藤岡 宏幸
	常務理事	松村 昭夫
	兵庫医科大学病院 病院長	阪上 雅史
	ささやま医療センター 病院長	片山 覚
	兵庫医療大学 看護学部長	土田 敏恵
	兵庫医科大学病院 看護部長	丸山 美津子
	事務局長	佐々木 周一
	事務局次長・総務部長	甲斐 義啓
	人事部長	津田 志門

(2022年3月末時点)

実施内容一覧

令和2～3年度 主な実施内容

▶令和2 (2020) 年度

月日	区分	主な実施内容
11月	*****	文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (特性対応型)」採択
12月	研究力向上	2020年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 研究費助成を実施
1月14日	事業推進	ダイバーシティ推進セミナー 「大学におけるダイバーシティ推進に、私たちができること」
3月	環境整備	オンラインカンファレンスシステムの導入
3月24日	研究力向上	論文執筆セミナー 第1回「論文の書き方(準備編)」
3月31日	事業推進	ファミリーサポート事業に関するヒアリング(東京女子医科大学)

▶令和3 (2021) 年度

月日	区分	主な実施内容
4月1日	環境整備	キャリア支援センター開設
4月	広報活動	公式ホームページリニューアル
5月	研究力向上	2021年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 研究費助成を実施
6月	環境整備	研究支援員配置制度の実施
6月29日	事業推進	キックオフ講演会 「新たな価値の創造をめざして」
7月	研究力向上	女性医師・医学研究者を対象とした科研費申請支援(7-9月)
7月8日	研究力向上	論文執筆セミナー 第2回「Introduction/Methodsの書き方」
7月15日	意識啓発	ダイバーシティ推進FD講演会 「若手医療者の自律的、主体的なキャリア形成を支援する ～イクボスのDo & Don't」
9月	研究力向上	2021年度 英語論文投稿費支援制度を開始
9月	研究力向上	兵庫医科大学 女性医師・研究者顕彰制度を創設
9月	広報活動	News Letter Vol. 1発行

9月8日	研究力向上	論文執筆セミナー 第3回「Result/Tableの書き方・Figureの作成方法」
9月29日	研究力向上	オンライン抄読会ワーキング キックオフミーティング
9月30日	意識啓発	SNS活用セミナー 「SNS活用ことはじめ-もし兵庫医科大学がSNSを活用するならば-」
11月17日	研究力向上	オンライン抄読会 若手医師・研究者向け講習会
11月24日	研究力向上	論文執筆セミナー 第4回「Discussion/Abstractの書き方」
12月3日	事業推進	ダイバーシティ推進に関する意見交換会(大阪医科薬科大学)
12月6日	事業推進	ダイバーシティ推進に関する意見交換会(関西医科大学)
1月	広報活動	News Letter Vol. 2発行
1月	広報活動	キャリア支援センター教員コラム「ひろ子先生のお部屋」連載開始
1月13日	意識啓発	ダイバーシティ推進講演会「医師の働き方改革 ～現状と課題」
1月27日	事業推進	ダイバーシティ推進に関する意見交換会(長崎大学)
3月	ライフイベント	働きかた・キャリア支援ハンドブック発行
3月	ライフイベント	院内病児保育室予約システム リニューアル
3月9日	意識啓発	若手医師・研究者向けセミナー 「医療者としてのあなたのキャリアプランは？」
3月17日	研究力向上	2021年度 兵庫医科大学 女性医師・研究者顕彰 授賞式
3月17日	事業推進	ダイバーシティ推進特別講演会 「研究力向上と働き方見直し ～長崎大学ダイバーシティ推進センターの活動～」
3月23日	研究力向上	オンライン抄読会 参加者向け入門講座

ダイバーシティ研究環境整備

キャリア支援センターの設置

兵庫医科大学は、2021年4月1日に当事業の中核機関としてキャリア支援センターを開設しました。

当センターでは、特に女性医師・研究者の研究能力の向上と継続的・自律的なキャリア形成を目的として、様々な支援策を展開しています。

研究に取り組むための資金的支援、若手の研究力向上を目指した「オンライン抄読会」やキャリアアップを目的とした科研費申請書類作成支援、ライフイベント等と両立しながら効率的に研究を行うための「研究支援員配置制度」を実施しているほか、論文執筆や女性のエンカレッジメントなどの各種セミナーを開催しています。

センター長（教員）	飯島 尋子（兼務）
副センター長・相談員（教員）	筒井 ひろ子
非常勤相談員（教員）	佐々木 裕
事務員	網谷 亜由美
事務員	赤野 恵（兼務）
研究支援員	増谷 千明

（2022年3月末時点）

当センターでは、相談専用 Web フォームを作成し、相談対応を行っています。研究課題の見つけ方や研究の進め方といった基礎的なことから、診療と研究の両立やワークライフバランス、キャリアアップに関することなど幅広く相談を受け付けています。また、競争的資金の獲得や論文執筆のサポートの希望も受け付けています。必要に応じて学内の担当部署を紹介するなど、よりニーズに合った支援を提供できる仕組みづくりを行っています。



▶主な業務

- 研究スタートアップ支援
- 復職に関する相談・サポート
- 若手のためのステップアップ研修・セミナーの開催
- 仕事と育児・介護との両立やキャリア形成に関する相談
- 科研費申請や競争的資金獲得に関する相談
- 論文執筆に関する相談・セミナーの開催
- オンライン抄読会
- 広報活動、意識啓発、等



相談ブース

キックオフ講演会

2021年6月29日、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特性対応型)」キックオフ講演会を開催し、関係機関や全国の大学および医療機関の関係者、本学教職員など109名の参加がありました。

はじめに、文部科学省人材政策推進室長・三輪 善英様より来賓のご挨拶をいただき、続いて本学のダイバーシティ推進室長・飯島 尋子より事業紹介を行いました。

基調講演Ⅰでは、久留米大学・矢野 博久教授(副学長・医学部長・医学部病理学講座主任教授)より「久留米大学におけるダイバーシティの歴史と今後の取り組みについて」と題してご講演いただきました。パート医師制度の導入による待ち時間の短縮や収益アップなどの成果や、女性医師の交流を目的とした“つながろカフェ”の開催など女性医師のキャリア支援の活動や、KG-PROJECT についてお話いただきました。

また、基調講演Ⅱでは、科学技術振興機構・山村 康子プログラムオフィサーより「女性研究者の活躍推進に向けて」と題して、ご講演いただきました。

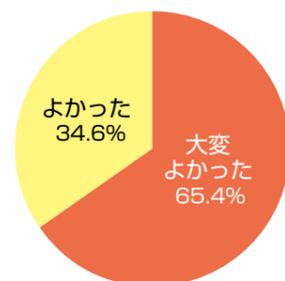
講演後には参加者やパネリストから多くの質問があり、昨今のダイバーシティ推進への関心の高さを感じました。活発な意見交換が行われ、大変密度の濃い、有意義な講演会となりました。



キックオフ講演会 ポスター



この講演会に参加していかがでしたか。



研究支援員の配置

2021年度、ライフイベントによる研究中断からの復職者やライフイベント等との両立により研究時間の確保が困難な医師・研究者を対象とした「研究支援員配置制度」を開始し、適切な書類および面接審査のもと2名の研究者に研究支援員を配置しました。研究支援員は、研究活動に必要なデータ入力・データ整理や文書作成等の補助業務を行います。

実際に支援を受けた研究者からは、時間を有効に使うことができ、論文執筆を進めることができたことと高評価でした。当該研究者2名については、論文の投稿に至りました。

オンラインカンファレンスシステムの導入

本学施設内の会議室(2室)及び講義室(2室)に、オンライン会議を開催するためのシステムの設置及びインターネット回線を導入しました。Webカメラを常設し、システムとパソコンをケーブルで接続することで会議室の音響をオンライン用に変換できるものです。これはライフイベントをはじめとして多忙を極める医師・研究者が研究室や出張先、自宅からでも会議等や自己啓発の場に参画できることを目的としたものです。各講座のカンファレンスや研修・セミナー等に活用されており、働き方改革の一助となっています。



女性医師・研究者の研究力向上や活躍促進

医学部や大学病院でのキャリア継続やキャリア向上には研究力向上が不可欠です。そこで、女性医師・研究者のキャリア継続とさらなる向上を支援する一環として、研究力向上や活躍促進を目的とした新たな制度や仕組みを作り、実施しました。



科研費申請支援

研究業績評価表等に基づいた女性医師・研究者の再評価を行い、業績が一定の要件を満たしており、科研費を継続的に申請しているが採択に至っていない者を対象として、科研費申請書類の作成支援を行いました。2021年度は10名の候補者のうち、希望者7名に対して支援を行い、全員が科研費を申請しました。

採択には至りませんでした。フォローアップ面談を実施したところ、被支援者のうち3名が今回の支援を受けたことで、審査結果の評価が上がったことを報告しました。また、4名が継続した支援を希望しました。

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 研究費助成制度

女性研究者等の研究能力の向上と優れた研究成果の創出を目的とし、以下の目的に沿った3タイプの助成を実施しました。

- ①キャリア応援研究助成：次世代を担う優秀な女性研究者の研究力向上とキャリアアップを目指す
- ②リーダーシップ向上研究助成：リーダーとして活躍する女性研究者のさらなる躍進を目指す
- ③スタートアップ研究助成（※性別問わず）：ライフイベント等による休職・離職者の研究活動への復帰を目指す

助成タイプ		2020	2021
キャリア応援研究助成	採択者数	15	5
	応募者数	19	8
	採択額(円)	6,284,620	2,500,000
リーダーシップ向上研究助成	採択者数	3	2
	応募者数	9	4
	採択額(円)	4,402,000	1,500,000
スタートアップ研究助成	採択者数	2	3
	応募者数	2	4
	採択額(円)	824,800	1,500,000

▶ 2020～2021年度 研究費助成採択者における成果

- ・査読付き学術論文への受理、学会発表等 4名
- ・昇任 3名

英語論文投稿費支援

本学の特に女性やライフイベントにより研究を中断した研究者における英語論文数の増加および質の向上、また本学の国際的認知度の向上を目的として、2021年度より英文校正費及び投稿費にかかる費用補助を実施しました。

2021年度実績	
11件 698千円	アクセプト…… 5件 投稿準備中…… 3件 審査中……… 3件

女性医師・研究者顕彰制度

2021年度に「兵庫医科大学 女性医師・研究者顕彰制度」を構築しました。この制度は、優れた研究・教育活動を行う女性医師・研究者を顕彰することで、受賞者はもちろんのこと、それに続く若手の励みとなり、将来を担う優秀な人材の育成に繋げることを目的としています。初年度は、書類審査および面談審査の結果7名が受賞しました。

2022年3月には授賞式をハイブリッド形式で開催し、賞状および記念盾の授与と代表者3名によるスピーチを行い、ダイバーシティ推進部長からの講評とお祝いの言葉がありました。授賞式の様子と受賞者のコメントは、ホームページおよびニュースレターに掲載しています。

▶ 2021年度 兵庫医科大学「女性医師・研究者顕彰」

公募期間：2021年9月17日(金)
～10月6日(水)

受賞者：研究学術賞・優秀賞 1名
努力賞 2名
リーダーシップ賞 2名
特別奨励賞 2名

※表彰状・記念盾および副賞として研究費を授与
研究費総額：2,000千円

授賞式：2022年3月17日(木)

出席者：各賞受賞者、ダイバーシティ推進本部長(学長)、ダイバーシティ推進室長、ダイバーシティ推進室教員、受賞者所属長、等 23名



女性医師・研究者顕彰リーフレット

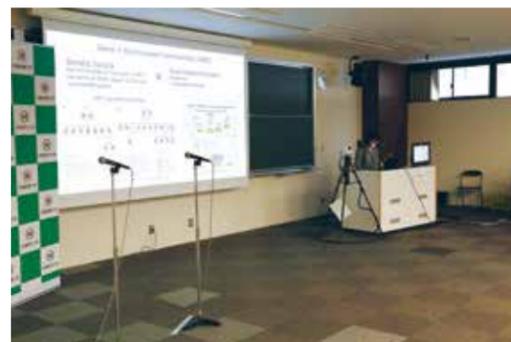
論文執筆セミナー

研究力向上を目的とした論文執筆セミナーを開催しました。
東京大学医学部・建石 良介 先生を講師に迎え、Microsoft Word の効果的な使い方や論文執筆の基礎的な学習も含めた4回シリーズを Web で実施しました。

タイトル	開催日	参加者数
第1回 論文の書き方(準備編)	2021/3/24	49名
第2回 Introduction/Methods の書き方	2021/7/8	27名
第3回 Results/Table の書き方・Figure の作成方法	2021/9/8	22名
第4回 Discussion/Abstract の書き方	2021/11/24	15名

参加者からの感想

- 今まで論文の書き方はきちんと教わったことがなく、見よう見まねでよくわからないままにしてきました。今更質問できないようなことも教えて頂けて大変有益でした。講師の先生の話方も大変わかりやすかったです。(医師・女性)
- 他では聞けないツールの活用を知ることが出来て感謝します。(研究者・男性)
- 便利な機能や投稿までの手順がわかりやすかったです。(医師・男性)



第3回 ポスター

オンライン抄読会の導入

若手医師・研究者が効率よく医療情報や医学情報を習得できる場として、また、ライフイベント等で休職中の者が孤立しないための体制づくりの一環として、オンラインワークスペース「Slack」を活用した「オンライン抄読会」を導入しました。



この抄読会は、時間や場所を気にすることなく実施できることが最大の利点です。

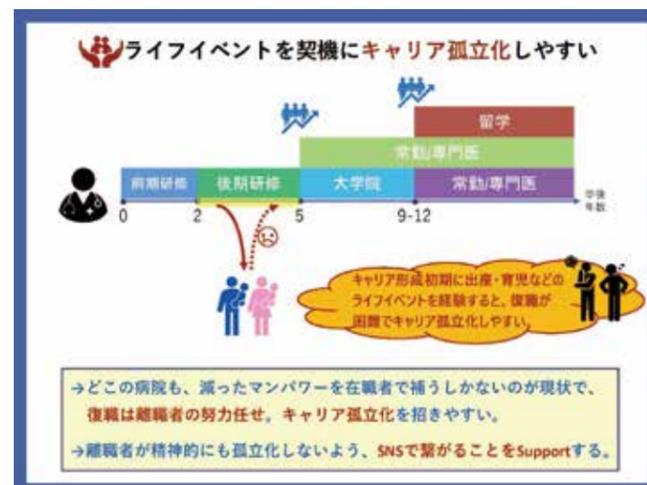
本学では、まず、オンライン抄読会導入検討会として、指導医10名によるワーキングチームを設置しました。この抄読会の立案者であり、ご自身の医局で活用されている大阪医療センター・田中 聡司先生を講師に迎え、ミーティングや講習会を実施し、ワーキングチームで運用を検討しました。

その結果、ワーキングチームのうち指導医4名と、指導対象となる若手医師4名、ダイバーシティ推進室教員1名のメンバーで、2022年4月より、試験的に運用を開始することが決定しました。

タイトル	開催日
オンライン抄読会ワーキング キックオフミーティング	2021/9/29
オンライン抄読会 若手医師・研究者向け講習会	2021/11/17
オンライン抄読会 参加者向け入門講習会	2022/3/23

開催方法：オンライン

アドバイザー：国立病院機構大阪医療センター 消化器内科 田中 聡司 先生



保育環境の整備

兵庫医科大学の保育事業について

▶ 保育園ポポラー兵庫武庫川園

保育園ポポラーは、兵庫医科大学に隣接した認可外保育園です。本学や附属病院に勤務する職員の子育て支援のため、兵庫医科大学専用枠を設けています。

専用枠 定員	50名
対象職種	医師、看護師、助産師（常勤・非常勤） メディカルスタッフ、事務職員、教員（常勤のみ）、社会人大学院生
対象年齢	生後2ヶ月～未就学児（6歳）まで
申込期間	誕生後、入園希望日の6ヶ月前より受付
保育時間	基本保育：月～土曜日 7：30～18：00（延長20：00） 休園日：日曜日・祝日・年末年始
夜間保育	毎週 火・金曜日 16：00～翌9：30 （夜間保育を必要とする医師・看護師メディカルスタッフ等）
一般枠の利用について	専用枠対象職種以外の職員や学生の方は一般枠を利用できます。 対象年齢：生後2ヶ月～10歳
一時保育	1時間以上、10分単位での預かりが可能です。 対象年齢：生後2ヶ月～10歳



▶病児保育室ゆりかご

病児保育室では、子どもの発熱やケガにより、一般の保育施設で預かってもらえないときに、保護者に代わって病中・病後児の保育を行います。兵庫医科大学では、2016年4月に教職員を対象とした院内病児保育室「ゆりかご」を開設しました。

保育委託事業者と定期的なブラッシュアップミーティングを行い、利用者のニーズに沿った運用となるよう、予約時間や受付方法など逐次改善を行っています。

対象職種	兵庫医科大学・附属病院に勤務する教職員
対象年齢	生後6ヶ月～小学校3年生まで
定員	2名
保育時間	月～金曜日 8:10～18:00 休室日：土・日曜日・祝日・お盆(8/13～15)・年末年始 ※病院開院日の祝日は開室します。
場 所	兵庫医科大学 1号館2階 西側
予約時間	前日～当日朝6:30まで



▶病児保育室をより使いやすくリニューアル

2021年度より、病児保育室の予約システムをリニューアルしました。本学の病児保育室では、利用日の前日から当日朝までの予約制を取っています。定員が2名のため予約が埋まりやすいこと、また、病児保育の特性としてキャンセルが多いこともあり、必要な時に利用できていない状況がありました。2020年度に教職員に向けて実施した保育環境整備アンケート結果でも、この点について意見が多かったため、こうした状況を改善するため、キャンセル待ち機能を含めた予約システムの改修を行いました。

● 保育環境整備アンケートの実施

2020年度には、学内向けに保育環境整備に関するアンケートを実施しました。女性医師・研究者をはじめ、教職員がライフイベントと仕事を両立できる環境づくりを目的として、保育サービスの満足度や育児支援・就労環境のニーズを調査しました。この調査結果をもとに、保育事業者や学内関係部署とのミーティングを行いブラッシュアップに努めています。

▶アンケート結果

1. 基本情報

目的：教職員の育児に関する現状および、本学が提携する保育園ポラール兵庫武庫川園や病児保育室に関する満足度、保育支援に対するニーズを調査し、今後の育児支援環境の整備に役立てる。

主な対象者：本学に所属する教職員

調査方法：WEB アンケート

実施期間：2021年1月25日～3月1日

回答者数：209名

回答者内訳

	人数			割合		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
医師	7	5	12	11.67%	3.36%	5.7%
助産師・看護師	6	64	70	10.00%	42.95%	33.5%
教員（基礎系、教養 他）	7	4	11	11.67%	2.68%	5.3%
メディカルスタッフ	20	25	45	33.33%	16.78%	21.5%
事務職員、実験補助	19	46	65	31.67%	30.87%	31.1%
その他	1	5	6	1.67%	3.36%	2.9%
合計	60	149	209			

	人数			割合		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
20代	4	22	26	6.7%	14.8%	12.4%
30代	28	48	76	46.7%	32.2%	36.4%
40代	21	58	79	35.0%	38.9%	37.8%
50代	4	16	20	6.7%	10.7%	9.6%
60代	3	5	8	5.0%	3.4%	3.8%
合計	60	149	209			

回答者 209 名
子どもがいると回答 145 名

2. 保育の実態について

Q3-4	子供の有無 ※妊娠中は子供の人数に含める	単一回答
1	1人	47 22.5%
2	2人	72 34.4%
3	3人	20 9.6%
4	4人以上	6 2.9%
5	子供はいない	64 30.6%
	全体	209

Q5	子供の年齢（回答数：Q3-4で1～4と回答した145）	複数回答
1	妊娠中	7 2.9%
2	1歳未満	12 5.0%
3	1～2歳未満	19 7.9%
4	2～3歳未満	18 7.5%
5	3～6歳未満	59 24.5%
6	6歳（就学児）～9歳未満	31 12.9%

7	9～12歳未満	26	10.8%
8	12～15歳未満	23	9.5%
9	15～18歳未満	19	7.9%
10	18歳以上	27	11.2%

Q6	保育施設等の利用状況（月種等、通常利用している施設）（回答数：85）	複数回答
1	自宅の近隣の保育所（託児所）を利用している	56 57.1%
2	幼稚園を利用している	15 15.3%
3	ポポラー兵庫武庫川園を利用している	12 12.2%
4	職場の近隣の保育所（託児所） （※ポポラー兵庫武庫川園以外）を利用している	3 3.1%
5	家や職場の近隣ではない保育所（託児所）を利用している	2 2.0%
6	その他	6 6.1%
7	利用していない	4 4.1%

Q7	1人につき 1ヶ月あたりの保育料 （回答数：59）	複数回答	医師・臨床系教員	看護師・助産師	教員（基礎・教養等）	メディカルスタッフ	事務職員	その他
1	10,000円未満	14	0	5	0	3	5	1
2	10,000円～30,000円未満	10	0	2	1	4	3	0
3	30,000円～50,000円未満	25	2	4	2	8	7	2
4	50,000円以上	14	0	4	0	8	1	1

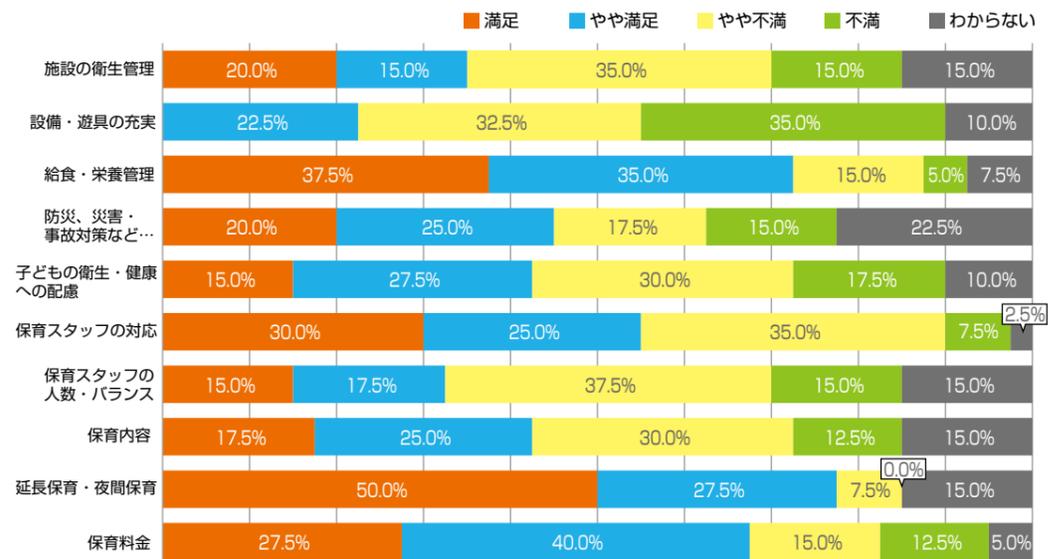
Q8	保育所等を選ぶ際に重要だと感じること（5つまで） （回答数：124）	複数回答
1	自宅からの距離	90 72.6%
2	園やスタッフの雰囲気がい	67 54.0%
3	保育スタッフの室	60 48.4%
4	保育時間の長さ	47 37.9%
5	保育方針・保育内容	41 33.1%
6	保育料金	40 32.3%
7	園庭の有無	39 31.5%
8	安全対策	34 27.4%
9	衛生管理・感染症対策	33 26.6%
10	職場からの距離	32 25.8%

11	給食・おやつの内容	23	18.5%
12	保育スタッフ一人当たりの園児数	22	17.7%
13	夜間・休日保育の有無	19	15.3%
14	設備・遊具の充実	15	12.1%
15	幼児教育・習い事	13	10.5%
16	口コミ・評判	7	5.6%
17	駐車場の使いやすさ	5	4.0%
18	バギー置き場の有無	1	0.8%
19	その他	1	0.8%

3. ポポラー兵庫武庫川園について

Q9	ポポラー兵庫武庫川園で過去5年以内に利用したことがあるサービス（回答数：124）	複数回答
1	兵庫医大専用枠（月極）	32
2	一般枠（月極）	5
3	一般枠（一時預かり）	8
4	夜間保育	5
5	5年以上前に利用したことがある	5
6	利用したことがない	84
	全体	139

Q10 ポポラー兵庫武庫川園の項目ごとの満足度（回答数：40）



満足度が高かった項目（「満足」「やや満足」と回答した割合）		
1	延長保育・夜間保育	77.5%
2	給食・栄養管理	72.5%
3	保育料金	67.5%

満足度が低かった項目（「不満」「やや不満」と回答した割合）		
1	遊具・施設の充実	67.5%
2	保育スタッフの人数・バランス	52.5%
3	施設の衛生管理	50.0%

その他 自由記述

満足している点

- ・フレキシブルな対応
- ・夕食を食べさせてくれる
- ・食事のバリエーション
- ・公園での散歩やイベントなど 他

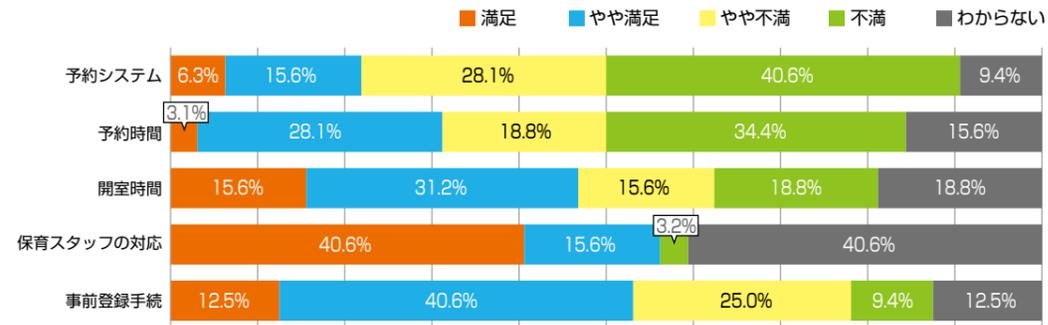
改善してほしい点

- ・保育スタッフの人数が少ない、入れ替わりが激しい
- ・連絡・報告の不行き届き
- ・園庭等の整備 他

4. 院内病児保育室ゆりかごについて

Q12	院内病児保育室「ゆりかご」について（回答数：32）	複数回答
1	存在は知っているが登録していない	67 52.8%
2	登録しようと思っている／登録手続き中	3 2.4%
3	登録しているが利用したことはない／利用できなかった	14 11.0%
4	利用したことがある	18 14.2%
5	知らない	25 19.7%

Q13 院内病児保育室の満足度



満足度が高かった項目（「満足」「やや満足」と回答した割合）		
1	保育スタッフの対応	56.2%
2	事前登録手続	53.1%

満足度が低かった項目（「不満」「やや不満」と回答した割合）		
1	予約システム	68.7%
2	予約時間	53.2%

5. 本学の保育環境整備や就労環境整備について

Q16	職場に希望する育児支援（3つまで）（回答数：209）	複数回答	
1	病児保育室の拡充	92	44.0%
2	保育料金の一部補助	82	39.2%
3	災害時等の子どもの待機場所の確保	63	30.1%
4	日曜・祝日保育	55	26.3%
5	企業主導型保育所や院内保育所の設置	53	25.4%
6	学童保育	50	23.9%
7	24時間保育	37	17.7%
8	研修・セミナー時の一時預かり	33	15.8%
9	習い事、幼児教育など	16	7.7%
10	ベビーシッターサービスの紹介	15	7.2%
11	学習塾	5	2.4%
12	その他	8	3.8%

Q17	最長何時までの学童保育が必要と考えるか（回答数：50）	単一回答	
1	18時まで	5	10.0%
2	19時まで	18	36.0%
3	20時まで	19	38.0%
4	21時まで	6	12.0%
5	その他	2	4.0%

Q18	何年生までの学童保育が必要と考えるか（回答数：50）	単一回答	
1	3年生まで	11	22.0%
2	4年生まで	13	26.0%
3	5年生まで	3	6.0%
4	6年生まで	23	46.0%

Q19	職場に希望する育児等に関する就労環境整備（3つまで）（回答数：209）	複数回答	
1	有給休暇を時間単位で取得できる制度	123	58.9%
2	フレックスタイム制度	106	50.7%
3	就学児以降の育児短時間制度や短時間勤務正職員制度	93	44.5%
4	就学児以降の時差出勤勤務制度	79	37.8%
5	育児を理由とした在宅勤務制度	57	27.3%
6	不妊治療のための休暇制度	38	18.2%
7	その他	8	3.8%

Q20	何年生まで支援が必要と考えるか（回答数：163）		
1	3年生まで	46	28.2%
2	4年生まで	43	26.4%
3	5年生まで	5	3.1%
4	6年生まで	65	39.9%
5	その他	4	2.5%

『働きかた・キャリア支援ハンドブック ～多様な働きかたを応援します～』を発行

医師・研究者や教職員が安心して働けるよう、育児・介護・病気療養・メンタルヘルスに関する学内・学外の支援制度や、キャリア支援センターで行うキャリア・研究支援など役立つ情報をまとめた冊子を発行しました。キャリア支援センターをはじめ、関係部署に設置し、産休・育休取得者が諸手続きをする際にも配布しています。



10号館2階
総務部入口に設置

育児支援ワーキンググループの活動

2017年に発足した育児支援ワーキンググループは、医師・看護師・メディカルスタッフ・事務員で構成され、「ママさんパパさん交流会」や「育児応援セミナー」などを実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動を縮小していますが、2020年度はオンラインによる育児相談会を開催、2021年度は「パパのための育児講座」を開催しました。

▶パパによるパパのための育児講座

男性の育児休業取得率の向上や育児参画の促進を目指し、兵庫医療大学（2022年4月より兵庫医科大学に統合）看護学部の教員による「パパによるパパのためのパパ講座」（全3回）をハイブリッド形式で開催しました。

タイトル	開催日
第1回「子どもの発達と関わり方を知ろう」	2021/7/29
第2回「夫婦で子育てを楽しむために」	2021/9/22
第3回「子どもとの遊び実践」	2021/12/2



育児支援ワーキンググループ

看護部 副看護師長	田尻 由美
薬剤部 係長	阿久井 千亜紀
臨床検査技術部 係長	金森 洋子
リハビリテーション技術部 係長	梶原 和久
放射線技術部	駒井 柚哉

(2022年3月末時点)

広報活動と意識啓発

● ロゴマークの作成

兵庫医科大学ダイバーシティ推進室は、活動推進のためのロゴマークを作成しました。本学におけるダイバーシティ推進事業のビジョンを学内外に広く周知し、さらに当事業の活性化を目的としています。



ダイバーシティ推進室

このロゴマークは、「前進と未来への羽ばたき」を象徴したデザインです。翼を広げ飛び立つイキキとした姿をシンボル化しました。丸みのあるフォルムで描き、温かみや安心感のある印象にしています。下線のカーブは、飛び立ちをそっと優しく支えています。暖色を用いて描くことで、強い意志や自信、推進していくエネルギーを象徴しています。

▶ 広報活動グッズの制作

本学のダイバーシティ推進活動についての認知度向上を目的として、ロゴ入りグッズを制作し、講演会等の参加者に配布しました。グッズは、実用性の高いもの、SDGsを意識した間伐材・再生紙を利用したのを選んでいきます。



● ホームページをリニューアル

ユーザビリティやインパクトを向上するため、兵庫医科大学ダイバーシティ推進室のホームページを大幅にリニューアルしました。学長のメッセージ動画、支援制度や相談窓口に関する情報を新たに公開したほか、ビジョンやアクション・プランも刷新しました。

また、2022年1月より、キャリア支援センター 客員教授 筒井 ひろ子先生による「コラム ひろ子先生のお部屋」の連載を開始しました。



● ニュースレターの発行

本学のダイバーシティ推進活動について学内・学外へ広く知っていただくため、2021年度よりダイバーシティ推進室 News Letter を発行しています。全国の医学系大学、医師会、全国ダイバーシティネットワーク加盟大学等へ送付のほか、公式ホームページでも公開しています。



vol. 1

vol. 2

他大学との交流

東京女子医科大学 女性医療人キャリア形成センター

- 日時：**2021年3月31日(水) (オンラインミーティング)
- 参加者：**東京女子医科大学・野原理子教授 他2名
本学ダイバーシティ推進室長・飯島尋子 他4名
- 内容：**東京女子医科大学が行うファミリーサポートプログラムについて、概要、運営方法のほか、立ち上げまでの経緯や委託業者選定などについて伺いました。

大阪医科薬科大学 女性医師・研究者支援センター

- 日時：**2021年12月3日(金) (兵庫医科大学)
- 参加者：**両大学学長、大阪医科薬科大学女性医師研究者支援センター 6名
本学ダイバーシティ推進室 4名
- 内容：**各大学の体制、取組み状況、課題点などの意見交換を行いました。
その後、本学キャリア支援センターと院内病児保育室を見学しました。



意見交換会の様子とダイバーシティ推進事業に関わる先生方

関西医科大学 オール女性医師キャリアセンター

- 日時：**2021年12月6日(月) (兵庫医科大学)
- 参加者：**オール女性医師キャリアセンター・植村芳子センター長 他3名
本学ダイバーシティ推進室 2名
- 内容：**各大学の取組み、課題、近隣医科大学での連携などの意見交換を行いました。
また、本学キャリア支援センターと院内病児保育室を見学しました。

長崎大学 ダイバーシティ推進センター

- 日時：**2022年1月27日(木) (オンラインミーティング)
- 参加者：**長崎大学・伊東昌子理事 他1名
本学ダイバーシティ推進室長・飯島尋子 他2名
- 内容：**先駆的に女性研究者のキャリア支援やダイバーシティ推進事業に取り組まれている、長崎大学・伊東昌子理事より、同大学における論文数増加の要因や、病院・医局の働き方見直しプログラムについて伺い、意見交換を行いました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインでの開催となりました。

各種セミナー

▶ SNS 活用セミナー

■ SNS 活用ことはじめ —もし兵庫医科大学が SNS を活用するならば—

開催日	参加者数
2021/9/30 17:00 - 18:15	57名

開催方法：オンライン

講師：国立病院機構大阪医療センター 消化器内科 田中 聡司 氏

内容：SNS による情報発信について、医科系大学や医学会での取組み・効果、今後の広報活動や復職支援等キャリアサポートへの活用の可能性について

参加者からの感想

- SNS 初心者にもわかりやすい内容でした。SNS は便利だが、HP に誘導するためのひとつの手段であり、HP の内容を充実させておくことが重要というお話が印象に残りました。
- うまく使えば、とてもいいことだと思います。兵庫医科大学での SNS への理解は、まだ低いと感じるので、SNS 登録などの基本的な勉強会から始め、レベルを上げていった方が良いと思います。

「SNS活用ことはじめ —もし兵庫医科大学がSNSを活用するならば—」

日時： **9/30 木**
17:00 ~ 18:15
※ オンライン開催

講師： 国立病院機構大阪医療センター 消化器内科
田中 聡司 先生

【申込方法】
● FOCUS (FOCUS) からの申込みは、申込開始日より (申込開始日)
● URL: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/portal/entry/2021/09/30/17001815/>
● 申込受付: 2021年9月28日(火) 18時迄

お問い合わせ: ダイバーシティ推進室 / 総務課 (10月以降)
Tel: 079-45-8428 E-mail: dcsyo-hyobu@hiroshima-u.ac.jp

主催: 学校法人兵庫医科大学 ダイバーシティ推進本部 / ダイバーシティ推進室

▶ ダイバーシティ推進特別講演会

■ 大学におけるダイバーシティ推進に、私たちができること

開催日	参加者数
2021/1/14 15:00 - 16:00	49名

開催方法：オンライン

講師：現放送大学長崎学習センター 特任教授・所長

元長崎大学 副学長、医学部 教授

元ダイバーシティ推進センター センター長 伊東 昌子 氏

内 容:「ジェンダーバランスの取れたチームの生産性について」、「アンコンシャスバイアスによる弊害」等、多様な価値観を認める組織づくりについて

参加者からの感想

- 多様性をもつメンバーで構成されるチームでの効率的な仕事の進め方について大変参考になりました。
- 自分の中に無意識の偏見がたくさんある事に気づかされました。
- セミナーの中でも特にアンコンシャス・バイアスについては参考になった。「無意識の偏見や思い込み」により課員の成長の機会を奪う可能性もあることから、改めて自身を見つめ直し、適正な人材育成や活用に繋げていきたい。
- 女性の活躍だけを気にするのではなく、業務の風通しを良くすることがダイバーシティ推進に繋がる、という考えはとても共感できました。



研究力向上と働き方見直し ～長崎大学ダイバーシティ推進センターの活動～

開催日	参加者数
2022/3/17 17:15-18:15	37名

開催方法: 会場・オンライン

講師: 長崎大学 理事(学生・国際担当) 伊東 昌子 氏

内 容: 長崎大学・ダイバーシティ推進センターの活動から、ワークスタイルインベーション、女性研究者サポートプログラムなどの取り組み事例とその効果 等

参加者からの感想

- 長崎大学の取り組みは、本学で取り入れたいものが多く、今後、医局の働きかた見直しを進めたい。
- 効率的な働きやすい環境の整備と、各自がそれを意識して働くことの啓蒙は、組織全体として取り組んでいく課題と感じた。

▶ダイバーシティ推進 FD・SD 講演会

■ 若手医療者の自律的、主体的なキャリア形成を支援する ～イクボスの Do & Don't

開催日	参加者数
2021/7/15 17:30-18:30	56名

開催方法: オンライン

講師: 広島大学医学部附属医学教育センター センター長

同大学院医科系科学研究科 教授

兵庫医科大学医学教育センター 特別招聘教授 蓮沼 直子 氏

内 容: キャリアプラン、イクボス、アンコンシャスバイアスなどのダイバーシティ推進に関する重要ワードの解説、医学部におけるキャリア教育・キャリア支援について、等

参加者からの感想

- 子どもが小さいため、今回のような内容には興味があります。話を聴いた際にはある意味「当然では」と思いましたが、世代によって全く違うものだと感じました。ワークライフバランスを国主体で取り組もうとする中で、組織に考え方を浸透させるのは非常に大変だなと思いました。
- 医師への意識調査などを通して、多様化する働き方やキャリアに対する考えを知りたい。



▶若手医師・研究者向け キャリア支援セミナー

■ 医療者としてのあなたのキャリアプランは？

開催日	参加者数
2022/3/9 17:30-18:30	12名

開催方法: オンライン

講師：長崎大学病院 医療教育開発センター
医師育成キャリア支援室 室長 教授 松島 加代子 氏

内容：若手医師・研究者の「キャリアデザイン」をテーマに、チェックシートを用いた自己分析、やりがいや働き方の多様性（パラレルキャリア）、タイプ別対人コミュニケーション、等

参加者からの感想

- 働き方の多様性・キャリアの選択は、医師という特殊な職業にも当てはまるものであると感じた。
- 育児でキャリアを中断する女性より、介護で休む男性の数のほうが多い企業もあるという現状に驚き、キャリアを続けながら育児や介護をしていくことは、今後誰もが直面する問題であることを実感した。



参加者からの感想

- 熊本大学病院の実例を提示頂き、これからの医療システムのイメージが描けた。
- 日本と海外の医師の働き方の違い、2024年に向けた課題、熊本大学の取組みがよく分かりました。
- 医師本人だけでなく、患者やその家族にも「医師の働き方」への理解を深めてもらう重要性を感じた。



働き方改革セミナー

医師の働き方改革 ～現状と課題

開催日	参加者数
2022/1/13 15:30 - 16:45	58名

開催方法：オンライン

講師：熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学 教授
熊本大学 副学長、熊本大学病院 病院長 馬場 秀夫 氏

内容：罰則付き時間外労働上限規制の医師への適用に向けた、「時間外労働の管理」や「医師の事務作業軽減」など、熊本大学の取組みと組織の意識改革の重要性

書籍の貸し出し

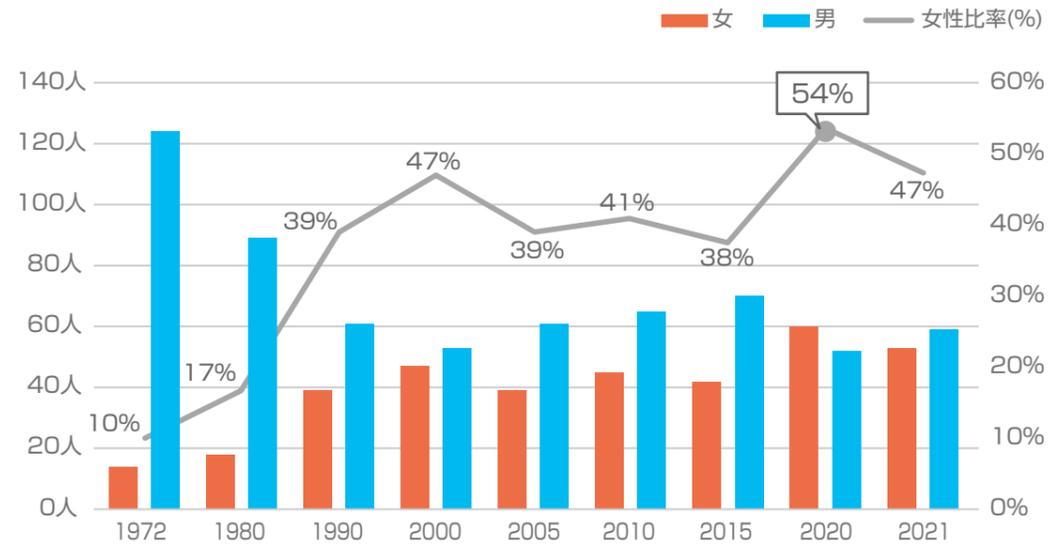
キャリア支援センターでは、研究力向上やキャリアアップに関する書籍を購入し、貸し出しを行っています。

2020 - 2021年度 購入書籍

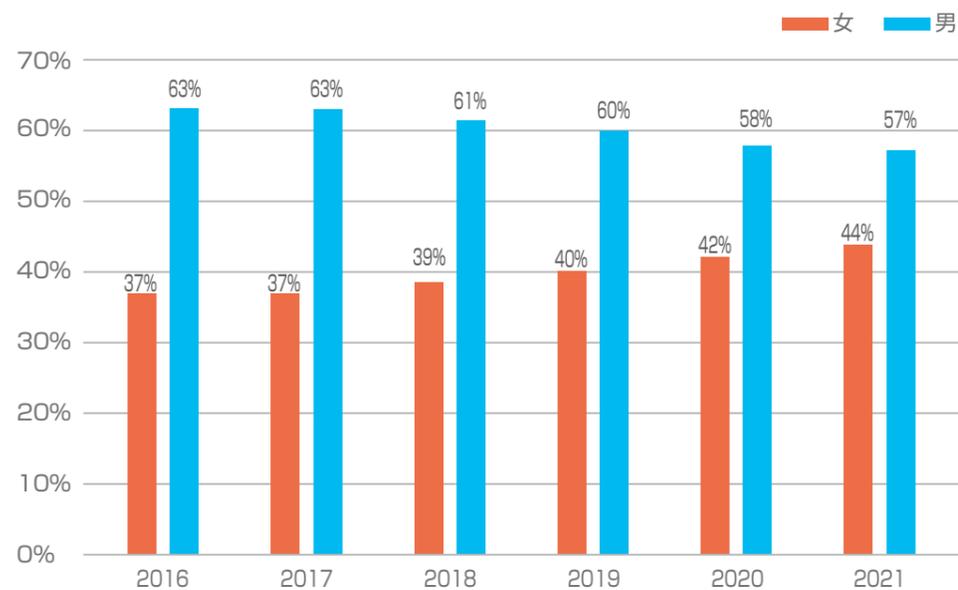
タイトル	著者名
あめいろぐ女性医師	宮田加菜、他
コーチングで病院が変わった	佐藤文彦
女性医師の意欲とキャリアとリーダーシップ	赤嶺陽子
多様性の科学	マシュー・サイド
理系女性のライフプラン	丸山美帆子、他
早く絶版になって欲しい #駄言辞典	日経 XWOMAN 編
総合診療 2021 vol.31 No.10 特集「医師の働き方改革 システムとマインドセットを変えよう」	

各種データ

兵庫医科大学(医学部) 入学者における男女比の年次変化

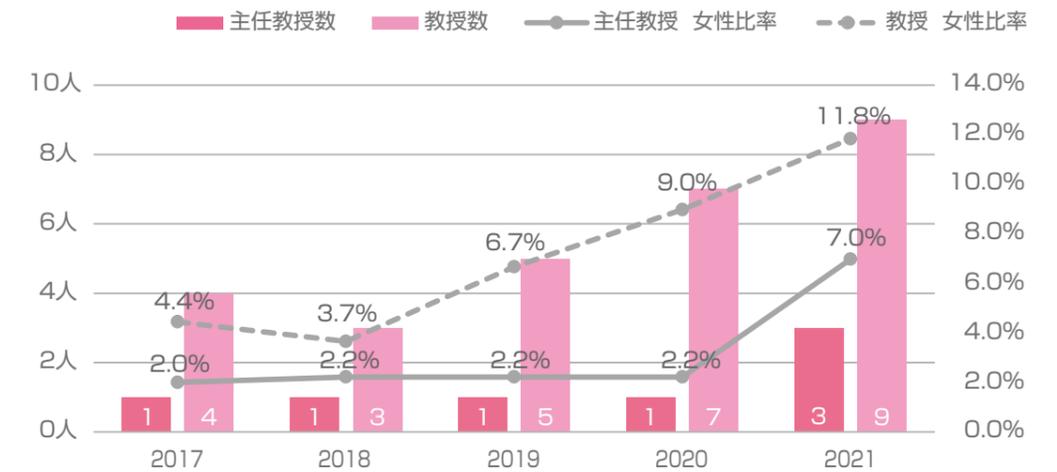


兵庫医科大学(医学部) 学生数男女比推移



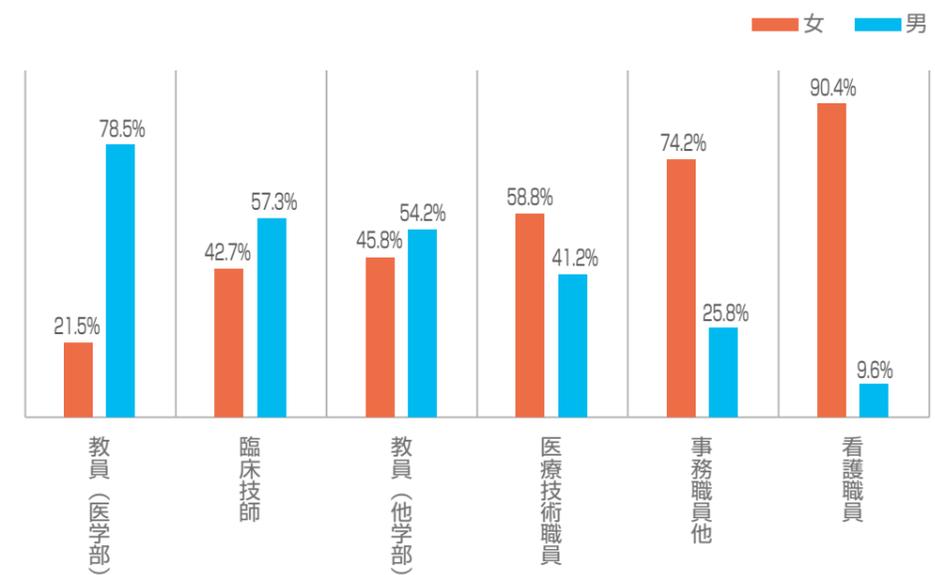
女性教授・女性主任教授数および女性比率の年次変化

※教授数には主任教授を含む



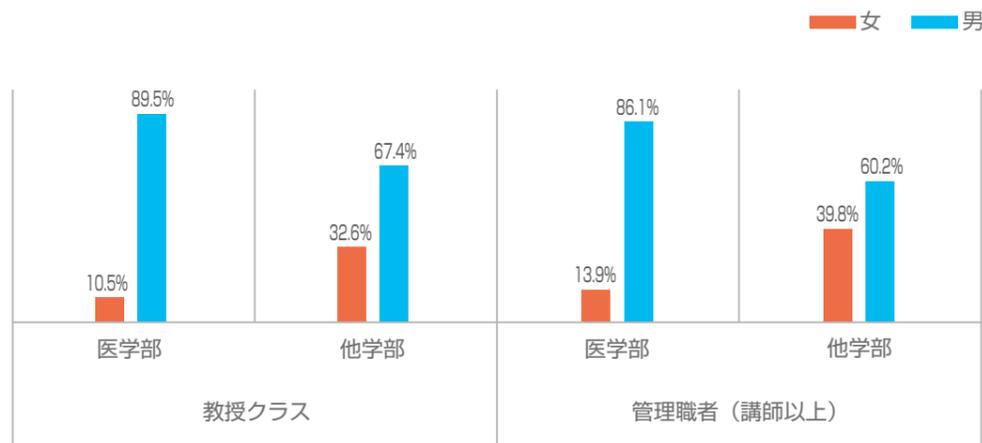
学校法人兵庫医科大学 在籍者数男女比率

(2021.5.1時点) ※役員を除く



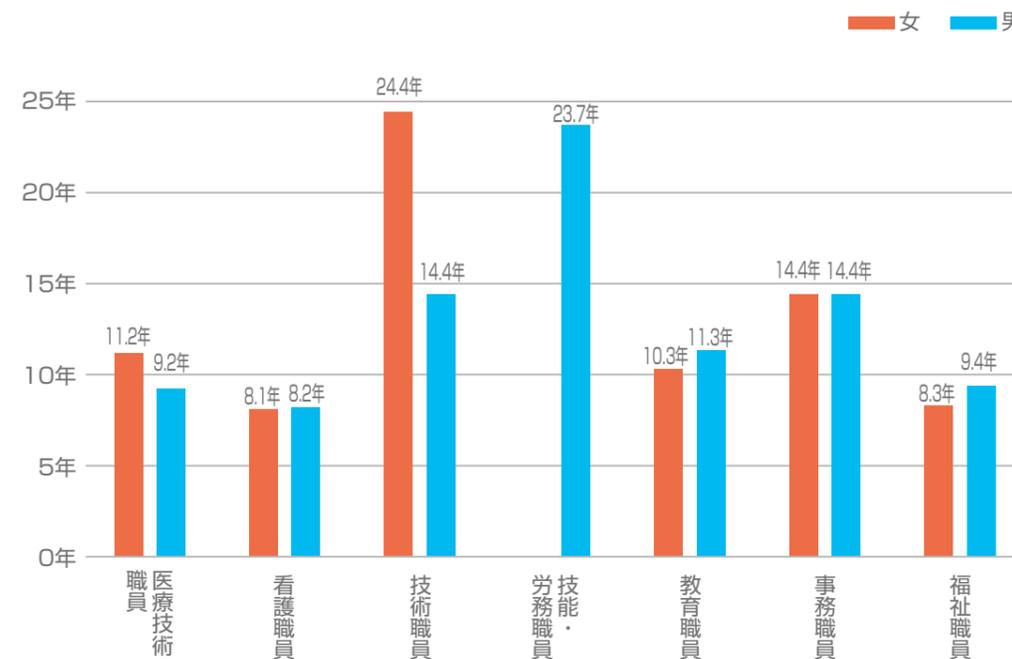
管理職者（講師以上）における男女比

(2021.5.1時点)



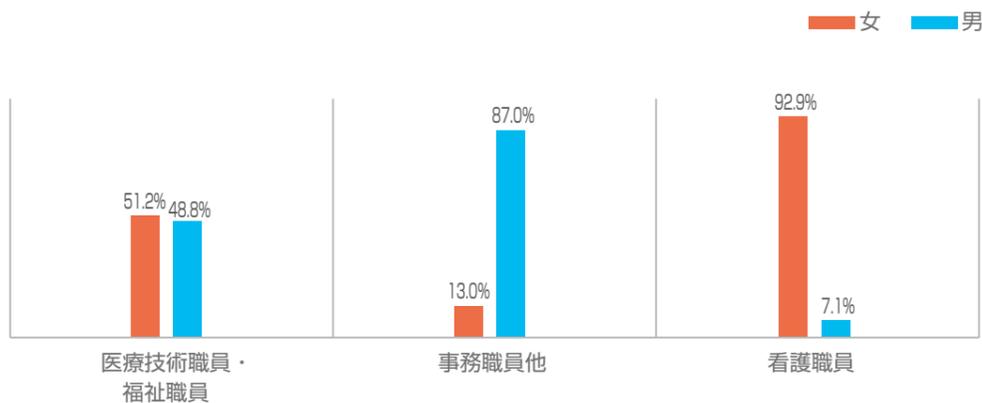
平均勤続年数

(2021.5.1時点)

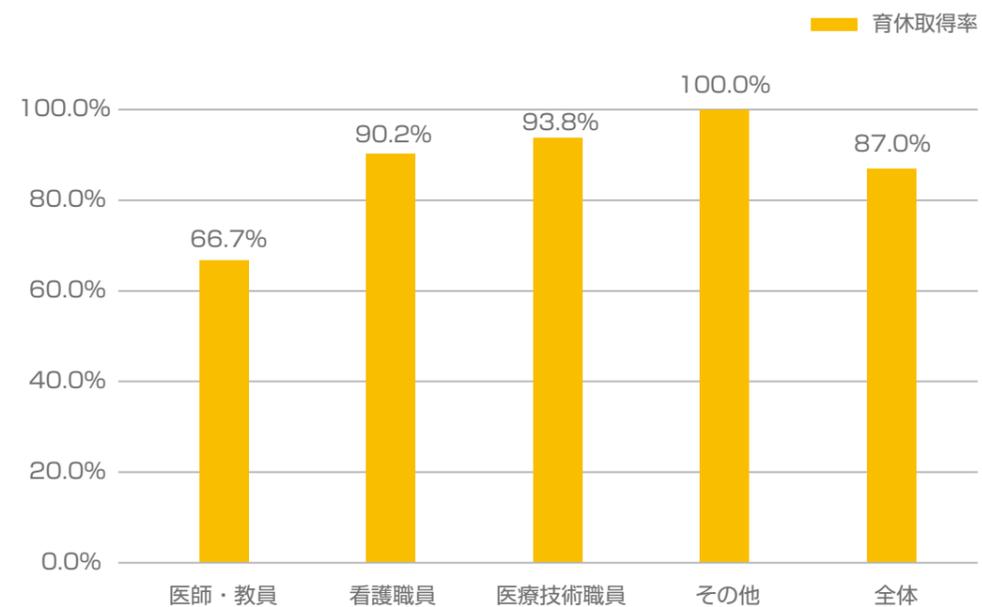


管理職（課長クラス以上）における男女比（教員以外）

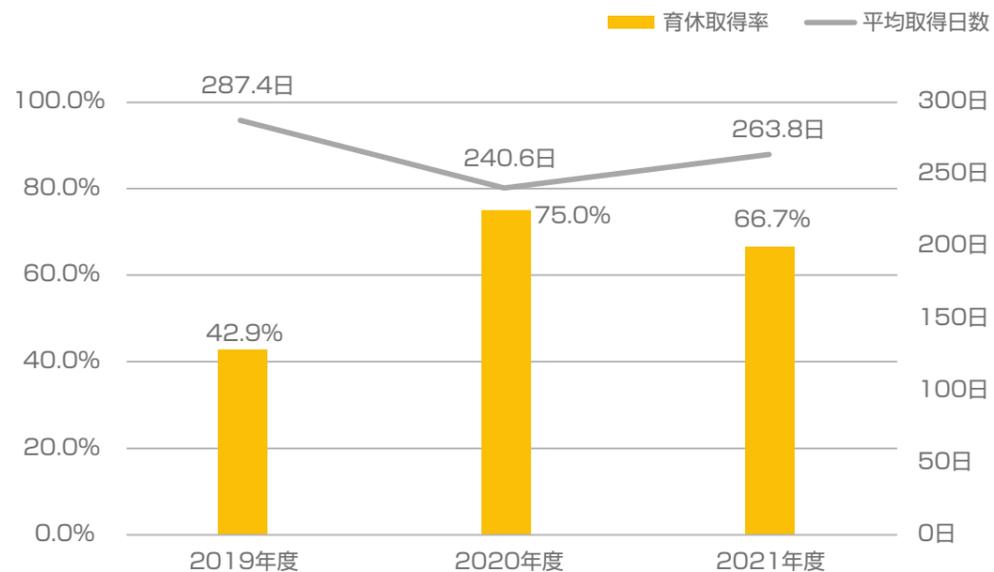
(2021.5.1時点)



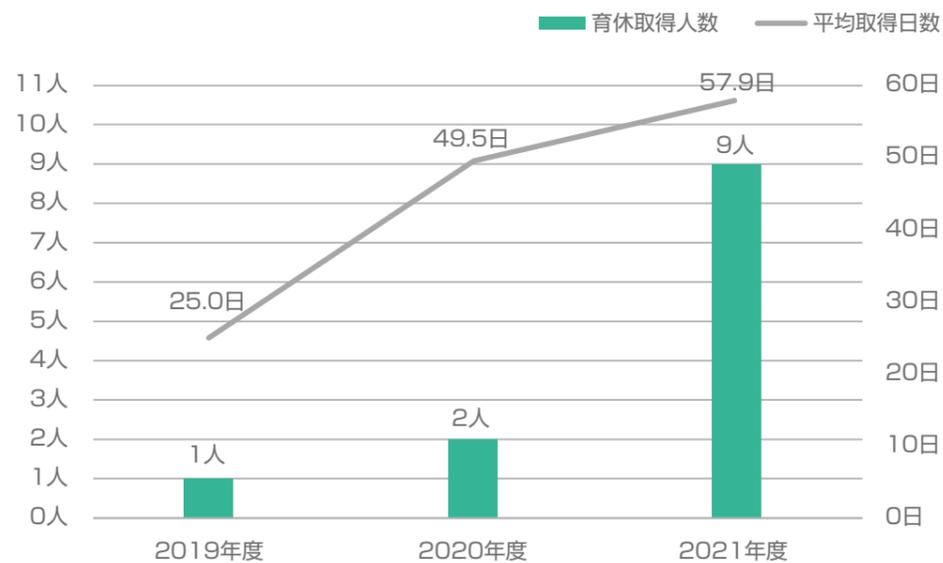
2021年度 職種別 育休取得率 (2021.4.1～2022.3.31) ※女性のみ



女性医師・教員の育休取得状況の年次推移 (2019～2021年度)



男性の育休取得状況の年次推移 (2019～2021年度)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特性対応型）」

機 関 名 学校法人兵庫医科大学
 編 集・発 行 ダイバーシティ推進室
 所 在 地 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
 電 話 (0798) 45-6428 (直通)
 F A X (0798) 45-6423
 E - m a i l danjyo-kyodo@hyo-med.ac.jp
 U R L <https://www.hyo-med.ac.jp/corporation/about/activity/diversity/office/>